

昭和二十四年十一月二十四日提出  
質問 第七一 号

航空保安庁における不正に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十四年十一月二十四日

提出者 田島ひで

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

航空保安庁における不正に関する質問主意書

航空保安庁においては、昭和二十一年初め頃から、五十二名のゆうれい職員をかくし、三年間にわたつて、約六百万円の公金を横領していたといわれているが、その真相、及び六百万円の公金の使途如何。

右質問する。